

## 郷土の豊かな自然遺産資料収集整備事業

鹿児島島の貴重な自然を記録に残すことを目的として平成18年度から始まった本事業は、5年目となり最終年度を迎えました。今年度は、奄美大島、屋久島、高隈山系を対象に調査を行いました。今回はその調査成果の一部についてお知らせします。

### ○地質

奄美大島では、主に湯湾岳山頂周辺で資料収集を行いました。また、昨年10月に起こった奄美豪雨災害後の地質の状況を調べ、写真資料に残しました。

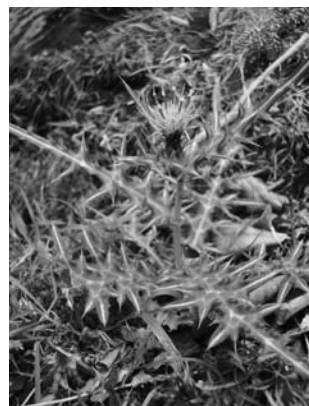
高隈山系では、御岳の麓で堆積岩、横岳の麓で花崗岩を収集しました。



花崗岩の露頭調査（高隈山系）

### ○植物

屋久島では主に山頂部や高層湿原、奄美大島では山頂部、高隈山系では中腹の谷部や沢部、さらに山頂にかけて資料収集を行いました。採集した植物は、標本化し当館に収蔵しました。



ヤクシマアザミ

### 〔屋久島〕

オオクボシダやヨゴレイタチシダなどのシダ植物や固有種のヤクシマフウロ、ヤクシマアザミ、ヤクシマホシクサなど約100点。

### 〔奄美大島〕

アマミアオネカズラやアマモシシランなどのシダ植物や固有種のユワンツチトリモチ、フジノカンアオイ、アマミエビネなど約100点。

### 〔高隈山系〕

イヌシダやベニシダなどのシダ植物や高隈山系が発見地のタカクマホトトギスやタカクマヒキオコシなど約50点。



タカクマホトトギス

### ○昆虫

奄美大島では沢沿いの原生林に生息するフェリエベニボシカミキリを観察・採集することができました。しかし、昨年秋の豪雨でこの沢も壊滅的な被害を受けてしまいました。地域の記録をコツコツと残していくことも、博物館の資料収集に課された使命ということを感じました。

### ○動物

屋久島の花之江河やその周辺で、ヤクシマタゴガエルやヒキガエルなどの両生類の調査を行い写真資料などを収集しました。

今後、各分野で収集した資料は、企画展で展示したり、学校や地域での教育普及活動で紹介したり、成果をまとめ研究報告書に掲載したりする予定です。

さて、わたしたちの郷土「鹿児島」の自然を知るには、継続して調査したり、資料を収集したりすることが重要です。来年度からは、「豊かな鹿児島島の自然遺産」収集保存事業がスタートします。博物館では、引き続き調査や資料収集を行うとともに、「鹿児島」の自然についての情報を発信していきます。

## パワーアップ! 16年目の 移動博物館始動!!

あなたの町に博物館がやってきた!をキャッチコピーに16年目を迎えた移動博物館。これまで行ってきた移動博物館にプラスして、今年度から開催地で市民の参加による自然調査会と自然講演会を開始しました。出水市で昨年11月、志布志市では今年2月末に実施し、あわせて約1万人の来場・参加がありました。

自然調査会では、郷土の身近な自然を知るために、生き物や岩石をさがしたり、学芸員の説明を聞いたりして、地域の自然を調査しました。

自然講演会では、専門家を招いて、講演を実施しました。ツルの渡来地として有名な出水市では、長年地域で鳥の研究に携わっている阿久根小学校：溝口文夫先生に「出水の自然」について講演して頂きました。また志布志市では、文化庁の本間暁先生と本館職員により、2010年に国の天然記念物指定を受けた「天然記念物とカワゴケソウ科植物」について講演を行いました。そのほか、学校での自然紹介授業や星空観察会も行い、会場だけでは味わえない本物の自然を見たり、聞いたり、触れたりと五感を使って参加していただきました。

もちろん、会場では、大人気の「さわっていいよ」コーナーや鹿児島と世界の昆虫、鹿児島島の天然記念物、児童生徒の理科作品などを展示しました。また、楽しい実験「とほうもなく冷たい世界」や「星砂をさがそう」も大好評でした。



自然調査会の様子



## 世界自然遺産 屋久島の自然から学ぶ ～中・高校生対象博物館講座

県立博物館では（財）科学技術振興機構のSPP事業（サイエンス・パートナーシップ・プロジェクト）の支援を受けて、昨年6月から12月までの約半年間、屋久島町内の中・高校生、計62名と共に、博物館講座「身近な世界遺産 屋久島の自然から学ぼう」を実施しました。この講座は、屋久島をフィールドとして自然を調べる活動を通して、「身近な世界遺産 屋久島」への理解を深めるとともにお互いに助け合い、学び合い、調べたことを屋久島から情報発信する目的で、動物班、昆虫班、植物班、地質班、水質班の5分野に分かれて活動してきました。

分野ごとに博物館の学芸主事や外部講師から助言を受けながら、数回にわたり野外調査を行いました。



宮之浦海岸の地層を調べる中高生（6月）

9月には各分野合同で中間発表を行い、課題や今後の見通しを確認し、12月には、活動のまとめを行いました。また、成果や課題など調べたことを屋久島町の一湊公民館や屋久島環境文化村センターにおいてポスター発表を行い、広く町民の方々にもこの講座での取組みや成果および課題を発表しました。この講座を通して、受講者の中高生は屋久島の自然から多くのことを学ぶことができました。



成果発表会（12月）の様子  
（屋久島環境文化村センターにて）